

著作権関係者

代表

戸田 芳雄 明海大学客員教授

相部 保美 福岡教育大学教授
 鮎沢 衛 医師 日本大学医学部准教授
 石井 卓之 東京都港区筈小学校校長
 石山 友美 埼玉県さいたま市立野田小学校養護教諭
 大友 智 立命館大学教授
 影山 隆之 大分県立看護科学大学教授
 久保 元芳 宇都宮大学准教授
 小林 博隆 大阪体育大学准教授
 齋藤 歆能 横浜国立大学名誉教授
 坂下 玲子 熊本大学教授
 澤井 剛 元京都府精華町立精華中学校校長
 清水 茂幸 岩手大学教授
 杉森 弘幸 岐阜大学教授

鈴木 省三 仙台大学教授
 鈴木 直樹 東京学芸大学准教授
 武隈 晃 鹿児島大学教授
 田郷岡正秀 東京都板橋区立北野小学校統括校長
 永井 雅人 宝仙学園小学校教諭
 長坂 祐哉 東京学芸大学附属大泉小学校教諭
 中西 幸太 神奈川県川崎市立西生田小学校教諭
 中村 芳夫 兵庫県神戸市立小寺小学校校長
 野津 有司 筑波大学教授／筑波大学附属中学校校長
 野村 良和 名古屋学院大学教授／筑波大学名誉教授
 宮城 政也 琉球大学准教授
 山崎 信也 前神奈川県横浜市立能見台小学校校長
 脇野 哲郎 新潟医療福祉大学教授

バリアフリーに関する編集協力

徳田 克己 筑波大学教授／西館 有紗 富山大学准教授／水野 智美 筑波大学准教授

特別支援教育に関する編集協力

黒川 君江 全国コーディネーター研究会副会長／松井 友子 筑波大学非常勤相談員／三井 菜摘 筑波大学非常勤相談員

東京書籍株式会社

<色彩デザインに関する編集協力>

色覚問題研究グループぱすてる

<https://ten.tokyo-shoseki.co.jp/text/shou/hoken/>

東書Eネットの特集ページでもご紹介しています。

こちらからご覧ください。



教科書表紙のご紹介

教科書の中でいっしょに学ぶ4人のキャラクターを実写化しました。この教科書を使う児童が、主体的に学びに向ってくれること、そして、この教科書での学びを通して、実生活で健やかに明るく活躍してくれることを願い、その姿を表しました。



本社 〒114-8524 東京都北区堀船2-17-1 Tel:03-5390-7307(保健体育編集) Fax:03-5390-7326
 支社・出張所 札幌 011-562-5721 仙台 022-297-2666 東京 03-5390-7467 金沢 076-222-7581 名古屋 052-939-2722
 大阪 06-6397-1350 広島 082-568-2577 福岡 092-771-1536 鹿児島 099-213-1770 那覇 098-834-8084
 ホームページ <https://www.tokyo-shoseki.co.jp> 教育情報サイト 東書Eネット <https://ten.tokyo-shoseki.co.jp>

2教 内容解説資料

小学校 2年度 教科書のご案内

新しい 保健

変化していく社会の中で、
生涯にわたって健康で安全な生活を
営む力が身につきます。



この資料は、2年度小学校教科書の内容解説資料として、一般社団法人教科書協会「教科書発行者行動規範」に則っております。



保健の学習は、 夢をかなえる 力になる

子どもたちが成長し、社会にはばたく頃、
社会はどのように変化しているでしょうか。

子どもたち一人ひとりが、自分の夢をかなえるために必要なのは、
社会の変化に対応しながら考え、学び続ける力、
周りの人たちと協働し、あきらめずに挑戦する力。
それを支えるのは、心身の健康です。

保健の学習は、子どもたちの夢をかなえる力になります。



特色 **1**

主体的・対話的で
深い学びを
実現させる
教科書です。

新しい保健

3つの特色

特色 **2**

思考力・判断力・
表現力を育む
教科書です。

新学習指導要領では、内容項目のイに、「思考力、判断力、表現力等」として学習方法が明示されました。
「新しい保健」は、「思考力、判断力、表現力等」の育成を重視し、そのために必要な主体的・対話的で深い学びとなる授業の実現を目指して改訂しています。

特色 **3**

学びの意欲が
高まる
教科書です。

目次

3つの特色を具現化するための工夫

- 1. 4ステップ構成で、主体的・対話的で深い学びとなる授業を実現 **4**
- 2. A4判で記入欄を拡大 思考・判断・表現を促し、学びの記録を教科書に **13**
- 3. 豊富な資料で、さらなる学びへ **14**
- 4. デジタルコンテンツの活用で、実験や実習も分かりやすく **16**

編集上の配慮

- インクルーシブ教育への配慮 **18**
- オリンピック・パラリンピック教育 **20**
- キャリア教育 **21**
- 情報手段の活用 **21**
- 他教科関連 **21**
- 今日的な健康課題への対応 **22**
- 学習者用デジタル教科書・教師用指導書のご案内 **23**
- 著作関係者 **24**

4ステップ構成で、主体的・対話的で 深い学びとなる授業を実現

新学習指導要領で求められている
主体的・対話的で深い学びとなる授業
の実現を目指して、授業の流れを分か
りやすく**4ステップ構成**にしました。

また、本文ページを開かずに課題
発見の**（ステップ1）**に取り組めるように、
現行本の1項目2ページ構成を**1項目
4ページ構成**に変更しました。

●1単元4ページ構成



1項目4ページ構成は、
教える内容を増やすため
ではなく、4ステップを
効果的に進めるための改
訂です。

●現行本(1項目2ページ構成)



▲平成27年度「新編 新しい保健 5・6年」p.18-19

●2年度版(1項目4ページ構成)



▲2年度「新しい保健 5・6年」p.29



▲2年度「新しい保健 5・6年」p.30-31

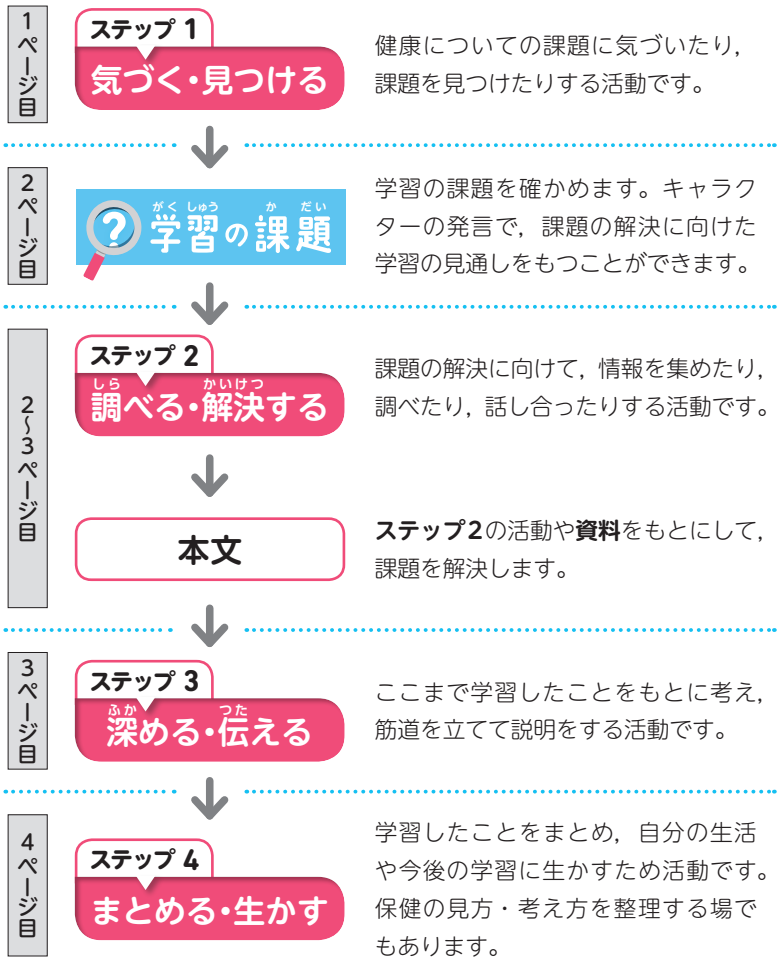


▲2年度「新しい保健 5・6年」p.32

1 項目の基本構成

学習の進め方

右上の図で学習の進め方を確認し、
授業の見通しをもちます。



4ステップ構成でどのよう
に変わったか、同じ項目で
比べてみましょう。

原寸大の
ページはこちら

原寸大

3

交通事故の防止

学習の進め方を
確認する。

交通事故を防止するために必要なことについて、
これまでの生活をふり返ったり、資料をもとに
考えたりして、意見を出し合ってみましょう。

授業の見通
しをもつ

ステップ 1

気づく・見つける

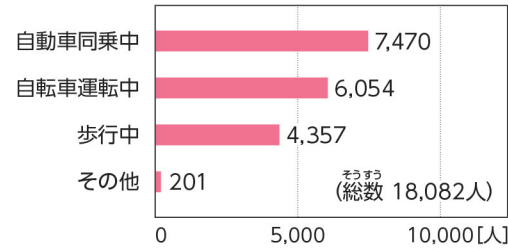
小学生の交通事故の原因には、どんなものがあるのでしょうか。
自分の経験も思い出して、考えてみましょう。

健康についての課題に気づいたり、
課題を見つけたりする。



みんなも、このように
「ひやり」、「はっ」とした
ことはないかな。

小学生の交通事故による負傷者数



交通安全総合分析センター『交通統計』より（2016年調査）

メモ 気づいたこと・見つけたこと

▲2年度「新しい保健 5・6年」p.29



学習の課題

学習の課題を確かめる。

交通事故は、どのようにすれば防止できるでしょうか。



ステップ 2-1

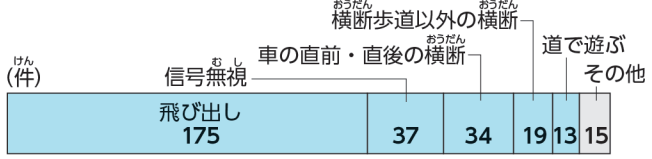
調べる・解決する

交通事故の原因

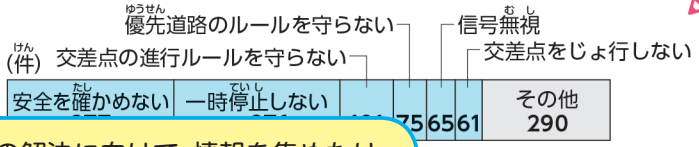
二つの資料をもとに、どんなことに気をつけなければならないか、考えましょう。

交通事故の原因 (小学生)

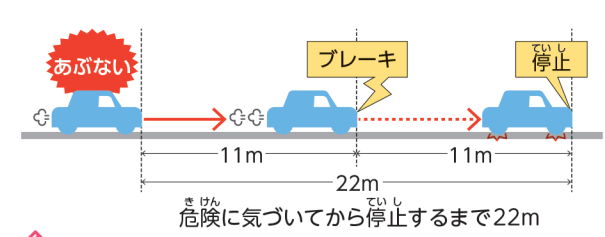
●歩いているとき (計 293件)



●自転車に乗っているとき (計 1,365件)



自動車の停止きより (時速40kmのとき)



課題の解決に向けて、情報を集めたり、調べたり、話し合ったりする。

ステップ 2-2

調べる・解決する

危険の予測と回避



危険の予測と回避 (29ページの交差点の例)

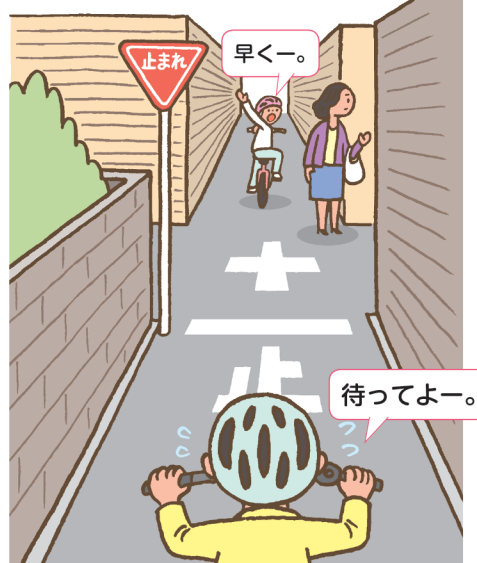
下の絵の場面にひそむ危険とそれを回避するための対策について、人の行動と環境から考えましょう。

ひそんでいる危険

- 人の行動
- 環境
- 起こりそうな事故

対策

- 人の行動
- 環境



友達と自転車で公園に向かっています。友達は交差点をわたり終わって、こちらをふり向きながら、あなたをよんでいます。

ステップ2の活動や資料をもとにして、課題を解決する。

交通事故を防止するためには、学校や地域でのけがの防止と同じように、ひそんでいる危険の予測、的確な判断、安全な行動が必要です。また、交通事故を防止するための環境整備や交通ルール作りも必要です。

交通事故 総合分析センター

交通事故の発生状況などについて調べることができます。

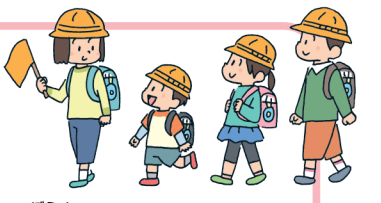
社会 3年

●地域の安全を守る働き

ステップ 3

深める・伝える

交通事故を防ぐための環境整備の例から、次のことを考えましょう。



ここまで学習したことをもとに考え、筋道を立てて説明をする。



交通量が多くはばの広い道路に、歩道橋を設置する。

1 左の写真の例は、どんな交通事故を防止するためのものでしょうか。人の行動と環境から考えてみましょう。

2 あなたの周りでは、交通事故を防止するために、ほかにどんなくふうがされていますか。下の写真をもとにふり返ってみましょう。また、そのようなくふうがされている理由も考えましょう。

3 ほかの人の意見を聞いて、考えたことや分かったことを書きましょう。

交通事故を防ぐための環境整備の例

信号機

歩行者横断禁止の標識

カーブミラー

ガードレール

歩道、自転車道、車道の 분리 (愛知県名古屋市)

道路の除雪 (北海道札幌市)

▶ 28 ページ

資料 ユニバーサルデザインをさがそう

▶ 32 ページ

資料 自転車安全利用五則 車の内輪差と事故

ステップ 4

まとめる・生かす

学習したことをまとめ、自分の生活や今後の学習に生かす。
保健の見方・考え方を整理する。

1 () の中に言葉を入れて、今日の学習をまとめましょう。

交通事故の防止には、危険の (), 的確な (), 安全な () が必要です。また、交通事故を防止するための () 整備や交通 () 作りも必要です。

2 通学路の環境や、日ごろの自分の行動をふり返り、自分でできそうな交通事故防止の方法を考えましょう。



次の時間は、「犯罪被害の防止」について学習します。犯罪被害の危険はどんなところにかくれているのか、考えておきましょう。

資料

自転車安全利用五則

自転車に乗るときは、ルールを守り、安全な運転を心がけましょう。
自転車安全利用五則は自転車に乗るときに守るべきルールのうち、特に重要なものを取り上げています。

- ※1 ■道路標識などで、歩道通行できるとされている場合
■車道や交通状況から見て、やむをえない場合
■運転者が児童、幼児、身体が不自由な人などの場合
- ※2 ■6才未満の子どもを一人乗せるなどの場合をのぞく。

1 自転車は車道が原則、歩道は例外※1

2 車道は左側を通行

3 歩道は歩行者優先で、車道寄りをじょ行

こんな行動はやめましょう。
・かさ差し運転
・運転中のけい帯電話

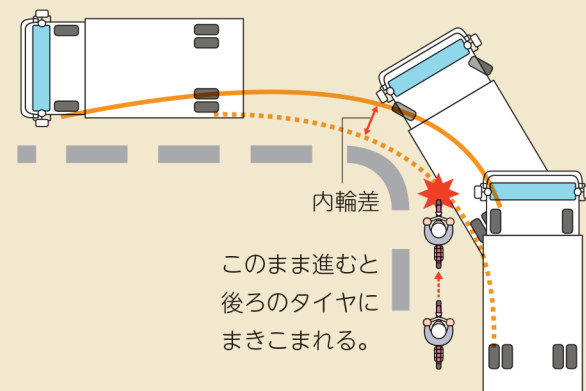
4 安全ルールを守る

- ・並進は禁止
- ・信号を守る
- ・二人乗りは禁止※2
- ・夜間はライトを点灯
- ・交差点での一時停止と安全確認
- ・飲酒運転は禁止

5 子どもはヘルメットを着用

車の内輪差と事故

車が曲がる時、後ろのタイヤは前のタイヤよりも内側を通ります。そのため、曲がる時に、後輪で歩行者や自転車をまきこむ事故が起きやすくなります。



ステップ 1

「気づく・見つける」の特徴

健康についての課題に気づいたり、課題を見つけたりする活動です。主体的な学びを実現します。

次ページの「学習の課題」につながる端的な発問

「学習の課題」を示す前に、簡単な導入の活動を行うことが多い保健の授業の実態に合わせて新設しました。活動時間は、5分程度を想定しています。



思考を助けるキャラクターの言葉

2 けんこうによい1日の生活

けんこうにすごすための1日の生活の仕方について、毎日の生活をふり返って意見を出し、つたえ合ったり、調べたりしてみましょう。

ステップ1 気づく・見つける 朝、なかなか起きられなかったり、午前中に、ねむくてたまらなかったりすることはありますか。

メモ 気づいたこと・見つけたこと

11

▲3・4年p.11

右ページに配置しているので、次ページ以降の「学習の課題」や本文を読まずに課題発見の活動に取り組むことができます。



日常生活を想起させ、児童の興味・関心を引き出すダイナミックな写真や分かりやすいイラスト

児童の気づきを大切にしたい記入欄

1 育ちゆくわたしたちの体

これまでのわたしたちの体の成長をふり返り、話し合ったり、調べたりしてみましょう。

ステップ1 気づく・見つける 赤ちゃんの手形やくつのおきさを、今の自分の手やくつのおきさとくらべてみましょう。

メモ 気づいたこと・見つけたこと

25

▲3・4年p.25

1 事故やけがの原因

事故やけがの原因について、これまでの生活をふり返ったり、意見を出し合ったりして、整理してみましょう。

ステップ1 気づく・見つける どんなとき、事故にあいそうになったりけがをしそうになったりするでしょうか。船の中からさがして〇で囲みましょう。

メモ 気づいたこと・見つけたこと

21

▲5・6年p.21

1 病気の起こり方

さまざまな病気の起こり方について、これまでの生活をふり返ったり、資料をもとに調べたりして、意見を話し合い、整理してみましょう。

ステップ1 気づく・見つける 私たちは、どんなときにかぜをひくのでしょうか。これまでの生活をふり返って、話し合みましょう。

メモ 気づいたこと・見つけたこと

49

▲5・6年p.49

ステップ 4

「まとめる・生かす」の特徴

学習したことをまとめ、自分の生活や今後の学習に生かすための活動です。保健の見方・考え方を整理する場でもあります。

3・4年

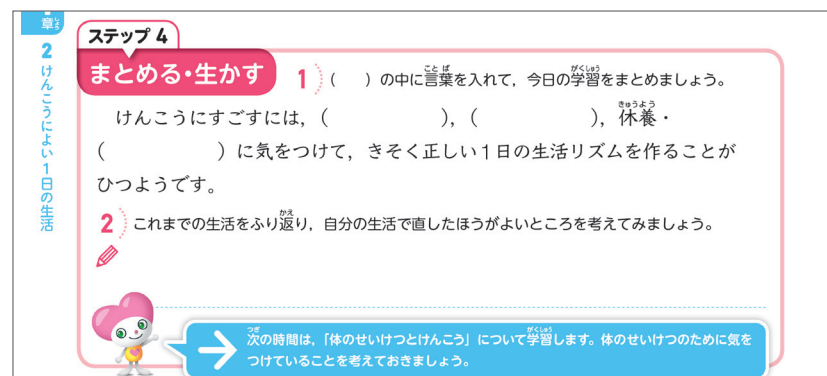
1) の活動

() に言葉を記入しながら、学習の要点をまとめます。

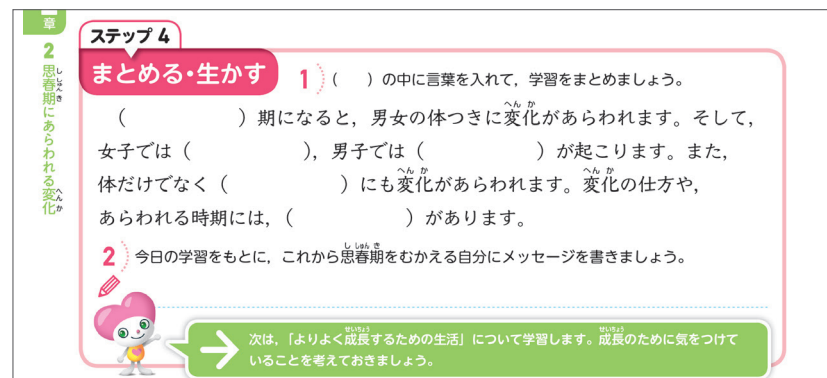
2) の活動

学習したことを自己の生活と比べたり、関連づけたりして、これからの生活に生かすことを考えます。

ワークシートを用意しなくても、授業のまとめをすることができます。



▲3・4年p.14



▲3・4年p.36

5・6年

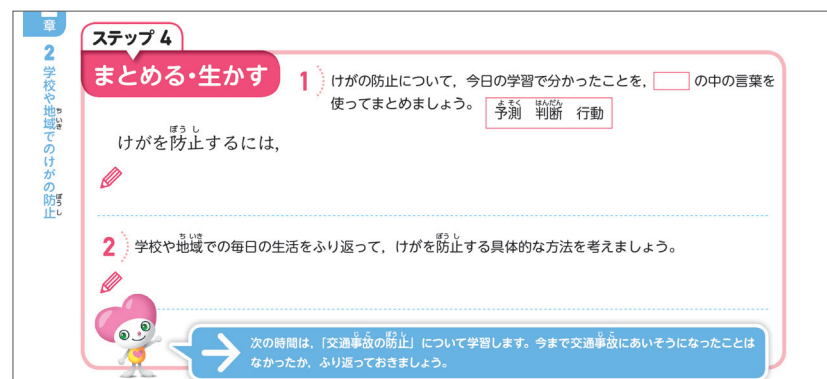
1) の活動

示された言葉を使って文章を作成したり、問いに答えたりしながら、学習の要点をまとめます。

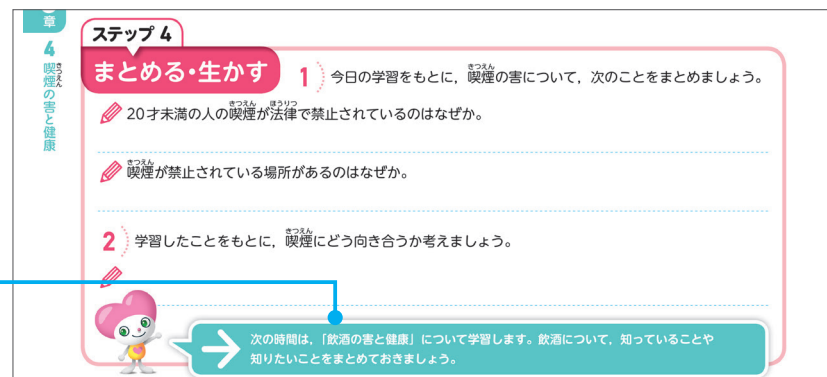
2) の活動

学習したことを自己の生活と比べたり、関連づけたりして、これからの生活に生かすことを、具体的に考えます。

ステップ4の最後に、次の学習の内容の予告と、それまでにしておくといふことを示しています。



▲5・6年p.28



▲5・6年p.66

3つの特色を
具現化する
ための工夫
2

A4判で記入欄を拡大 思考・判断・表現を促し、学びの記録を教科書に



「新しい保健」は、A4判を採用し、大判化を図りました。天地が40mm大きくなったことで、次のことが可能になりました。

A4判のメリット

1 記入欄の拡大 (→本書10～12ページ紙面サンプル参照)

教科書に思考・判断したことを表現し、学びをふり返ることができるようにしました。学びの記録は評価の手がかりにもなります。

2 ステップ1のダイナミックな導入 (→本書9ページ紙面サンプル参照)

ステップ1では、写真やイラストをダイナミックに用いて、児童の主體的な学びを促すことができるようにしました。

3 特別支援教育に配慮した見やすい紙面 (→本書18ページ参照)

活動場面(ステップ1～4)と本文を明確に区別するとともに、学習順序が分かりやすいようにレイアウトしました。

用紙の軽量化

筆記特性(書きやすさ)が高く、耐久性に優れ、軽量の紙を開発し、使用しました。重量による身体的負担の軽減に配慮しました。

教科書に書き込めるのでノートが不要です。

書き込みしやすい用紙を使っています。

インクルーシブ教育への配慮

(紙面デザインの工夫, 個人差に配慮した記述, 共生)

紙面デザインの工夫

■ 4ステップ構成で統一

各項目を, 4ステップ構成で統一しました(→本書4ページ)。

また, ステップ1~4の学習活動を枠で囲み, 活動場面と本文を明確に区別しました。

活動場面と本文を明確に区別しました。



▲5・6年p.34-35

■ 文節改行

文節の切れ目で改行することを基本とし, 文章の読解の段階でつまづくことがないようにしました。

交通事故を防止するためには, 学校や地域でのけがの防止と同じように, ひそんでいる危険の予測, 的確な判断, 安全な行動が必要です。また, 交通事故を防止するための環境整備や交通ルール作りも必要です。

▲5・6年p.31

■ 書体

独自に新開発したUD教科書体を採用しました。従来の書体と比べて横画が太く, 点画の形が正確で, 視認性が向上しました。

海や河口の近くでは, 津波をさけるため, すぐに高い場所に避難する必要があります。

▲平成27年度「新編 新しい保健」使用書体

海や河口の近くでは, 津波をさけるため, すぐに高い場所に避難する必要があります。

▲2年度「新しい保健」使用書体

■ 色

色覚の多様性に配慮し, カラーユニバーサルデザインの観点から, 配色およびデザインについて, 全ページにわたって専門家による検証を行っています。また, 基本フォーマットは色数を多用せず, マークなどの色は全章統一しています。

個人差に配慮した記述

体や心など, デリケートな内容を扱う場面では, 自分を肯定的に捉えることができるように, 「個人差」の記述を増やしました。

また, このように体が発育する時期や, 変化する量には, 個人差があります。これまでの自分の体の育ち方や, これからの変化がほかの人とちがっていても, それは自然なことなのです。

解説 個人差
人の体や心は, 一人一人ちがいます。このちがいを個人差といいます。

▲3・4年p.28

思春期には, 体つきのほかにも, 変声や, 性器の周りの発毛など, いろいろな変化があらわれます。これらの変化の仕方や, あらわれる時期には, 個人差があります。

一人一人ちがうんだね。

▲3・4年p.33

思春期には心にも変化があらわれ, 異性のことが気になったり, 仲良くしたいという気持ちが高まったりします。心の変化の仕方や, あらわれる時期には, 個人差があります。

気になったりすることがあれば, 保健室の先生や, 信らいできる人に相談しましょう。

保健5年
不安やなやみへの対しよ

▲3・4年p.35

共生への配慮

共生の意識が芽生えるよう, さまざまな場面で多様な人との関わりの例を示しました。



▲3・4年p.6



▲3・4年p.7



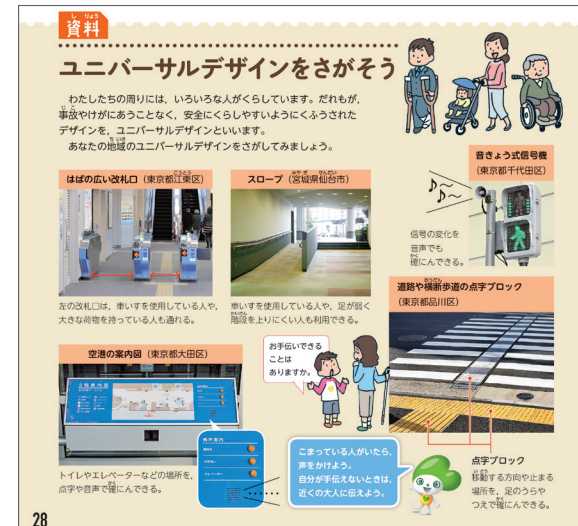
▲3・4年p.42



▲5・6年p.7



▲5・6年p.5



▲5・6年p.28



▲5・6年p.39

オリンピック・パラリンピック教育, キャリア教育, 情報手段の活用, 他教科関連

オリンピック・パラリンピック教育

学習内容に関連させて、オリンピック・パラリンピックアスリートを紹介



バドミントンの奥原希望選手
試合前には、「この舞台に立てることに感謝して、思い切り楽しもう。」と自分に言い聞かせ、一礼してからコートに入る。

▶ 5・6年p.12 奥原希望選手
（「心と体のつながり」の資料として、奥原選手のルーティーンを紹介。）

運動やスポーツの意義や価値を示す資料を掲載



3・4年p.42 ▶



▲ 5・6年p.8



▲ 5・6年p.18 ノ瀬メイ選手 （「不安やなやみがあるとき」の資料として、ノ瀬選手の物語を紹介。）

交通環境や施設の
バリアフリー化
に目を向けさせる
資料を掲載



5・6年p.28 ▶



▲ 5・6年p.77

キャリア教育

学校内外で健康を守る活動をしている人を、3・4年、5・6年それぞれで示しました。

「健康（や安全）」というキーワードから職業観を育むと同時に、学校という身近な場所から地域へと視野を広げていくことができるようにしています。



▲ 3・4年p.3

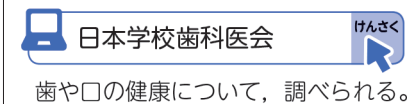


▲ 5・6年p.78

学校から地域へ

情報手段の活用

もっと詳しく調べたいときの情報入手先を紹介しています。



▲ 5・6年p.60



5・6年p.3 ▶

情報の入手方法や、
注意点を紹介しています。

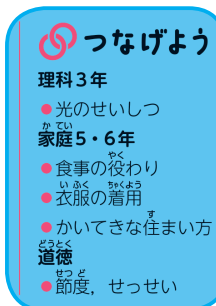
健康や安全の情報を集めて、
学習や生活に生かそう

あなたは、例えば、「これまで知られていなかった新しい病気や流行した。」
「もうすぐ地震が起きるかもしれない」という話を聞いたら、どうしますか。
現代は、インターネットが広まり、多くの情報を、すぐに入手することができます。
わたしたちの周りには、健康や安全に関する情報があふれています。健康や安全に関する
課題が現れたとき、ただこわがるのではなく、たくさん情報の中から正しい情報を選び、
その課題を適切に解決できる力をつけることが重要です。



他教科関連

章扉や、本文ページで、
他教科との関連を示しま
した。カリキュラム・マ
ネジメントの一助となり
ます。



3・4年p.4 章扉 ▶



▲ 3・4年p.21

今日的な健康課題への対応

多くの今日的な健康課題について豊富に取り扱い、変化していく社会に対応することができるように配慮しました。

今日的な課題	ページ(代表的な例)	取り扱い内容
共生	5・6年 p.28	資料「ユニバーサルデザインをさがそう」
生命尊重	3・4年 p.36	資料「新しい命」(発展)
いじめ	5・6年 p.18	読み物「水泳がわたしにくれたもの」
不安・悩みへの対処	5・6年 p.16	実習「リラックス状態を体験しよう」
国際化	3・4年 p.10	資料「体の部分の名前」(発展)
情報化	3・4年 p.43 5・6年 p.36	資料「コンピュータやスマートフォンと健康」(発展) 資料「インターネットによる犯罪被害」(発展)
キャリア教育	3・4年 p.3 5・6年 p.78	「けんこうを守る活動 学校」 「健康や安全を守る活動 地域」
個人差	3・4年 p.28, 33, 35	「体の成長とわたし」本文
体力向上	3・4年 p.42	資料「毎日の生活に運動を取り入れよう」
食育	3・4年 p.43	資料「給食の栄養バランス」
睡眠	3・4年 p.40	資料「すいみんと発育」(発展)
自転車事故	5・6年 p.32	資料「自転車安全利用五則」(発展)
防犯	3・4年 p.44 5・6年 p.33	資料「外で遊ぶときに注意すること」(発展) 「犯罪被害の防止」
防災	5・6年 p.38	「自然災害によるけがの防止」(発展)
けがの手当	5・6年 p.44	実習「けがの手当をしよう」
熱中症	5・6年 p.45	資料「熱中症の予防と手当」(発展)
AED	5・6年 p.46	資料「胸骨圧迫とAED」(発展)
インフルエンザ	5・6年 p.56	資料「インフルエンザ・新型インフルエンザ」(発展)
食中毒	3・4年 p.18 5・6年 p.54	資料「手のあらい方」 「感染の仕方」
エイズ	5・6年 p.56	資料「エイズ」
がん	5・6年 p.62	資料「がんを予防しよう」(発展)
喫煙・飲酒	5・6年 p.70	資料「喫煙や飲酒のさそいへの対処」
薬物乱用	5・6年 p.71	「薬物乱用の害と健康」
薬の適正使用	5・6年 p.74	資料「医薬品の使い方」(発展)
依存症	5・6年 p.66	資料「さまざまな依存症」(発展)

学習者用デジタル教科書・教師用指導書のご案内

学習者用デジタル教科書

https://www.tokyo-shoseki.co.jp/ict/dkyokasho_el/

デジタル教科書を紹介するWebページに、こちらからアクセスできます。



法改正により、紙の教科書との併用で、文部科学省が認める学習者デジタル教科書（紙の教科書と内容が同一であるもの）を使用することが可能になりました。

東京書籍は、2年度用小学校教科書の発行全書目で学習者用デジタル教科書を発行します。

■複数の教科を一括管理

東京書籍をはじめ複数の発行者が採用するビューア「Lentrance Reader」を用いています。さまざまな教科・教材を1つのビューアで管理できます。

■学習を支える便利な機能

ペンツールでメモを残したり、web上の参考資料へのリンクを貼り付けたりすることができます。自分の学習記録を残すことで、児童一人ひとりの教科書が作れます。

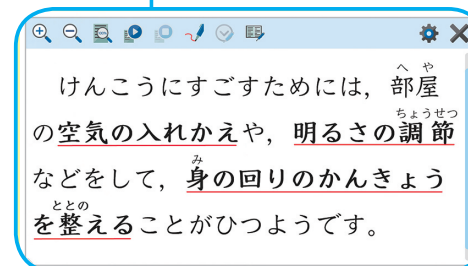
■特別支援への対応

文字色や大きさ、行間などを調整し、児童が最も読みやすいようにカスタマイズできます。また、総ルビ・分かち書きの表示により、外国人児童や帰国児童など日本語の読みが苦手な児童への対応としても有用です。さらに、写真やイラストなどの図版も大きく表示できます。

※学習者用デジタル教科書では、紙面の📌マークをクリックするだけで、デジタルコンテンツを表示できます。(→16ページ参照)



この部分の本文をカスタマイズし、重要語句に赤線を表示した画面。



教師用指導書

新たに「指導者用デジタルブック」*を収録します。 *指導者による演示用デジタル教科書

■指導編（A4判/4色）

- ・教科書と同じA4判で、教科書縮小紙面に丁寧な解説を加えています。
- ・「指導展開例」、「発問例」、「板書例」、「児童の発言例」などを掲載しています。

■研究編（B5判/1色）

- ・授業準備に役立つ研究資料を豊富に扱っています。
- ・「保健領域の指導計画作成資料」、「指導展開例（各項目2案）」、「研究用補充資料（各項目4ページ）」、「ワークシート」「評価問題」などを掲載しています。

■DVD-ROM

- ・「指導者用デジタルブック」を収録します。 **NEW!**
- ・「指導者用デジタルブック」「指導展開例」「ワークシート」「評価問題」「教科書紙面の総ルビ・分かち書きPDFファイル」、「Dマークコンテンツ」「教科書図版データ」などを収録しています。

■掲示資料（B2判/4色） **NEW!**

- ・教科書内のイラストや写真を中心とした掲示資料を新たに収録します。